

事業所名

あすなるクラブ矢作

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

3 月

1 日

法人（事業所）理念		その子がその子らしく生きる力を育み、そして自立へ							
支援方針		・卒業後を見据えて自立心を育む ・その子がその子らしく居られる居場所を作る ・身の回りの出来ることを増やし、社会性を育む ・他者との関係性作りとその子の理解者を増やす支援							
営業時間		9 時	0 分	から	17 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	身の回りの出来る事を増やし、手洗いや排泄に関するその子にあった支援を行い、出来る行動を増やすように支援を行う。 また、昼食やおやつ作り、野菜を育てるなど食に関する興味を育てる。							
	運動・感覚	その子に合った運動(身体全体から指先まで)に関する工作から運動まで遊びに取り入れ、楽しく感覚を育てるよう支援を行う。							
	認知・行動	時間やスケジュールを分かりやすくボードに提示し時間感覚を身につけると共に、遊びを通じて数量や色や形の理解、また、記憶力の強化が出来る様に支援を行なう。							
	言語 コミュニケーション	同年代とのコミュニケーションでの補助や、絵カードを使用して本人の気持ちの細分化と理解を深め、他者とのコミュニケーション力を支援する。							
	人間関係 社会性	他者に対してのコミュニケーションでのマナーや、また他者に対する理解などを補助し人間関係や社会性を育む支援を行う。							
家族支援		家族での困りごとなども共有し希望があればペアレントトレーニングを行う。				移行支援		卒業後の保護者の意向や本人の意向を伺い、何が一番必要であるかを考えその子に合った支援を行う。	
地域支援・地域連携		学校や相談支援事業所との連携を行う。 近隣住民との関わりについては、児童の安全を第一に考え積極的には行わないが、公園や児童館などでの関わりを持てるようにする。				職員の質の向上		定期的な研修を内部外部問わず受ける機会を設ける。 また、職員の資格取得など積極的に支援をする。	
主な行事等		季節に合わせた行事を行う。							